

千葉国際芸術祭 2025 会場案内パンフレット「巡るマップ」を作成しました！
～6つのエリアを巡りながらスタンプラリーもお楽しみいただけます～

千葉市では、千葉開府900年記念のシンボル事業である「千葉国際芸術祭2025」が、9月19日（金）から集中展示・発表期間を迎えます。

このたび、各会場をご案内するパンフレット「巡るマップ」を作成しましたので、お知らせします。

1 「巡るマップ」概要

「巡るマップ」は、本芸術祭を巡っていただきながら、アートと千葉市の魅力を存分にお楽しみいただくため、集中展示・発表期間中に開催される各アートプロジェクトの展示場所や時間を示したものです。

さらに、6つのエリアでスタンプを集めて記念品がもらえる「ちばげいスタンプラリー」もお楽しみいただけるほか、芸術祭の運営チーム「地域リーダーズ」が選んだおすすめスポットのGoogle Mapsリンクも掲載しています。

2 「巡るマップ」配布開始時期および配布場所

(1) 配布開始時期

9月16日（火）から順次配布

(2) 配布場所

市役所（1階総合案内、8階文化振興課）、芸術祭インフォメーション（千葉都市モノレール千葉駅2階）、各アートプロジェクト会場、区役所総務課、図書館、公民館など

※千葉国際芸術祭 2025 ウェブサイトでも公開しています。

【URL】<https://artstriennale.city.chiba.jp/magazine/2025090>



<参考>「千葉国際芸術祭 2025」集中展示・発表期間の概要

「千葉国際芸術祭 2025」は、市民参加型芸術祭として、市民の皆さまがアートプロジェクトをより気軽に体験できる機会を創出し、アートと地域の魅力に気づき親しんでいただきたいと考えています。日常の中に埋もれがちな都市の隙間空間や空き店舗、公共空間など、地域の魅力を備えた知られざる場所をアーティストの視点で掘り起こし、アートプロジェクトの拠点（アーツフィールド（文化創造拠点））として、6つのエリアに重点的に設置します。

1 集中展示・発表期間

9月19日（金）～11月24日（月・休）10：00～18：00（水曜定休）

※アートプロジェクト会場ごとに開催時間等が異なります。

2 会場

- ①千葉駅周辺エリア
- ②市場町・亥鼻エリア
- ③市役所周辺エリア
- ④西千葉エリア
- ⑤千葉公園周辺エリア
- ⑥海浜エリア